

結城紬の糸つむぎ講習会を開催しています

栃木県産業技術センター紬織物技術支援センターでは、結城紬の原料である「手つむぎ糸」を製作する後継者を養成するための講習会を実施しています。

初めての方も、先生がやさしく丁寧に教えてくれますのでお気軽にご参加ください。道具や材料は全て会場に用意してありますので、直接会場へお越しください。詳しくはお問い合わせください。

開催日時

毎月第3木曜日
午前9時30分

～午後0時30分

会場

石橋公民館 和室

料金

無料

定員

20名程度(随時募集)

問い合わせ先

栃木県産業技術センター紬織物技術支援センター

☎(49)0009

自治医科大学附属病院「がん患者と家族のサロン」について

自治医科大学附属病院では、「がん患者と家族のサロン」を開催します。

病気との向き合い方を学んだり、話し合いの時間を持ったりする場です。がんの種類は問いません。どなたでもお気軽にご参加ください。

医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・社会福祉士・理学療法士・臨床心理士・事務職員がサポートします。

日時

5月11日(木)
午後2時～4時

場所

自治医科大学附属病院(本館)地下1階スタッフルーム

内容

・ミニ・レクチャー「がんについて知ろう」

・自由な語り合い

・リラクゼーション体験

参加費

無料

問い合わせ先

自治医科大学附属病院がん相談支援室

☎(58)7107

あなたのお子さんは大丈夫？ スマホ、携帯に注意を！

インターネットを悪用した犯罪に、子供が巻き込まれる例が後を絶ちません。ここ数年は、出会い系サイトに係る犯罪のほかに、コミュニティサイトを悪用して、児童買春や児童ポルノなど、子供の心身を狙った重大かつ悪質な犯罪の発生が目立っています。また、子供が被害を受けるばかりでなく、子供自身が加害者となって犯罪にかかわってしまうこともあります。

後を絶たない、子供のネット犯罪被害

携帯電話やスマホを利用して、いる子供の割合は、中学生で約6割、高校生では9割以上に達しています。特に近年は、スマホの急速な普及により、従来型の携帯電話よりスマホを利用しての割合が高くなっています。

スマホは、様々なアプリをインストールすることで、通話やメールなどの通信機能のほか、地図やカメラ、動画再生、ゲームなど様々な機能を使

用することができます。使いやすく多機能なうえに小型軽量という、非常に便利な情報端末です。

しかし一方で、こうしたスマホを悪用する例が絶えないという現状をご存じでしょうか。

その代表ともいえるのが、出会い系サイトなどを利用した犯罪です。

出会い系サイトなどを悪用した犯罪の被害にあった18歳未満の子供(児童)の数は、平成21年の1,600人弱から平成24年は1,300人弱へと減る傾向にありましたが、平成25年以降は再び上昇に転じ、平成27年は1,745人となっています。

種類ごとにもみると、出会い系サイトに係る被害を受けた子供の数は、平成21年の453人から平成27年の93人へと減少傾向にあります。他方で、コミュニティサイトに係る被害を受けた子供の数は、増減を繰り返しながらも毎年1,000人を超えています。

最近の子供たちは、生まれてから身近に携帯電話やインターネットがあった世代

です。そのため、「使い慣れているはず」インターネットの危険性についても知っているはずなどと考えがちですが、子供がインターネットの世界で守らなければならないルール、人と人が付き合う上でのマナーについての経験、知恵を十分に備えているとは限りません。

社会のモラルやルールが十分に身につけていない子供ならば、被害者となる危険はもとより、知らぬ間に犯罪にかかわってしまう危険もあります。次代を担う大切な子供たちが犯罪に巻き込まれたりかわつたりしないよう、インターネットとどのように付き合っているか、あらためてお子さんの話を聞いてみてはいかがでしょうか。

相談は全国の少年相談窓口へ

問い合わせ先

総合政策課
☎(32)8886

